

富川小学校 河川防災学習 開催結果

～ 防災・減災に関する知識の取得とマイ・タイムライン作成 ～

児童への実践的かつ専門的な防災教育を通じて、防災・減災に関する意識を向上してもらうとともに、各種災害に対して自らが考えることの大切さに気づいてもらうことを目的とし、座学講習とグループ学習による河川防災学習を実施した。

開催概要

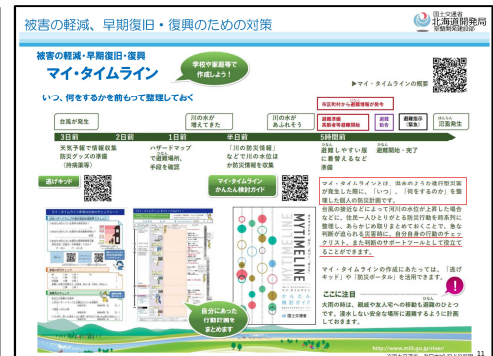
実施場所	日高町立富川小学校（日高町富川東1丁目1-1）
実施日	令和6年9月2日（月）
実施時間	8:30～10:05
対象学年	第5学年 38名（プレイルームにて実施）
実施内容	防災講話/防災クイズ/防災情報・防災グッズ見学/ マイ・タイムライン作成
支 援	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部 株式会社開発工営社



日高町立富川小学校

タイムテーブル

実施時間	学習の流れ
1 時間目	開講、内容説明
	防災講話 沙流川流域の概要を説明し、過去の出水の様子（動画）や近年の災害事例、流域治水の取り組み等を紹介。その一環として「マイ・タイムライン作成」の実施をすることを説明。
	防災クイズ 大雨・洪水災害時の準備、避難行動に役立つ知識の学習を〇×クイズ形式で実施。
	防災情報の調べ方 「川の防災情報」について操作方法と得られる情報を解説。解説内容をチラシにとりまとめ、学習会後に配布。「逃げなきゃコール」の紹介。 防災グッズ見学 防災グッズ（非常持出品）について実際にグッズを展示、役割を解説。
2 時間目	マイ・タイムライン作成 洪水のような進行型災害に対して「いつ」「誰が」「何をするか」を時系列で整理した防災行動計画（タイムライン）の作成体験を実施。実施後「逃げキッド」を自宅に持ち帰り、改めて家族で作成することで児童と家族の防災意識の普及啓発を目的とする。 ・マイ・タイムライン作成の説明 ・マイ・タイムライン作成（個人作業） ・マイ・タイムライン作成（グループワーク） ・マイ・タイムラインの作成例とポイント解説
	児童からの感想



マイ・タイムライン作成

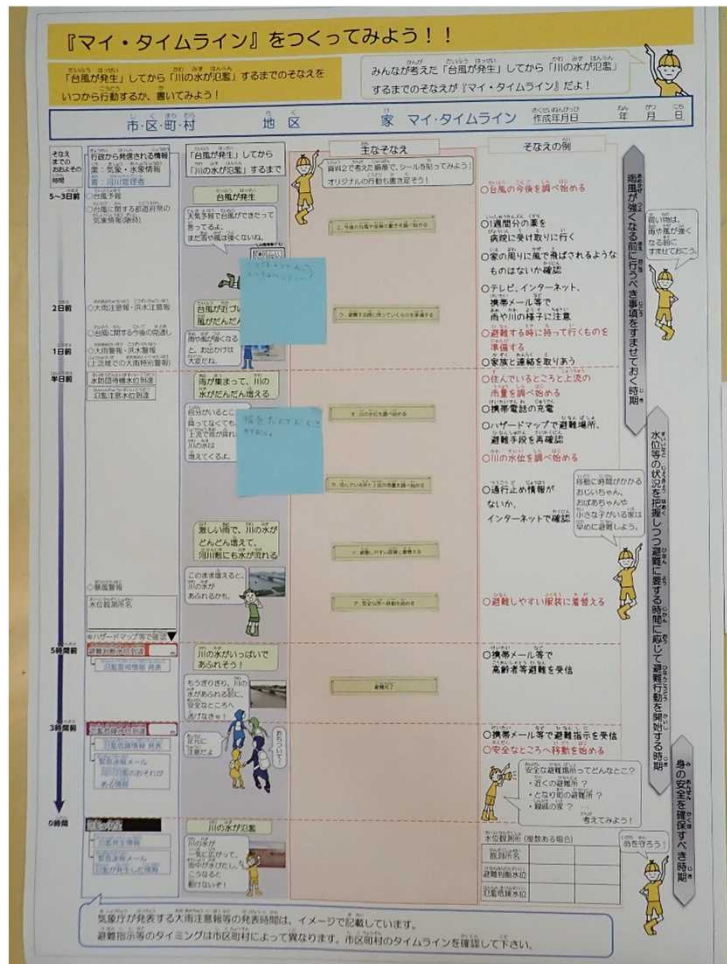
児童たちに行ってもらったこと

- 「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの時系列の現象を学習。
- 「台風や前線が発生」してから「避難完了」までの避難行動計画（タイムライン）について各自、考える。
- 各自で考えたタイムラインを元にグループで一つの「マイ・タイムライン」を作成。

マイ・タイムライン作成の様子



グループワーク結果の一例



事前準備や早期避難の大切さ

Category	Percentage
わかった	91.2%
だいたいわかった	8.8%
あまりわからなかった	0%
わからなかった	0%

マイ・タイムライン作成の理解度

Category	Percentage
わかった	46.9%
だいたいわかった	37.5%
あまりわからなかった	12.5%
わからなかった	2.9%

児童の防災意識の変化（教員）

Category	Percentage
そう思う	100%
概ね思う	0%
あまり思わない	0%
思わない	0%

- 普段から防災グッズを準備しようと思った。
- 台風が、強かったら警戒心をもちながらインターネットを見て準備する
- スマホや充電するものは、早めしておく。
- 直前に準備したら間に合わないかもしれないから、早めに準備する。
- 災害が起こる前から準備をすることが大切なんだと思いました

○今後も本校での防災学習をお願いしたいと思います。

○もう少しマイタイムラインについて子どもたちが考える時間を確保して頂ければと思いました。